



2022年9月20日

各位

ハイアス・アンド・カンパニー株式会社
代表取締役 新野 将司
(コード番号：6192 東証グロース)
問合せ先：取締役 藤田 圭介
電話：03-5747-9800 (代表)

特別損失の計上に関するお知らせ

当社は、2022年9月期連結累計期間（2021年10月1日から2022年9月30日）におきまして、特別損失を計上する見込みとなりましたので、下記のとおり、お知らせいたします。

記

1. 特別損失の主な内容

2022年9月期連結累計期間（2021年10月1日から2022年9月30日）におきましては、事業再編及びグループ会社の統廃合を実施し、経営体制の効率化を進めてまいりました。

個々の事業運営の効率化を目的に全社的なテレワークを実施してまいりましたが、一定期間の運用を経て、テレワークが有効に機能すると判断したため、当社ではテレワークと出社を組み合わせた業務体制を恒久化しております。オフィス（本社事務所）の最適化を進めた結果、余剰が生じる見込みであることから、この度、一部解約することといたしました。

なお、一時的に特別損失を計上するものの、従来に比してオフィス賃料等が減少することから、来期以降の業績改善に寄与するものと考えております。

(1) オフィスの一部解約に伴う損失

オフィスを一部解約することとし、移転損失引当金繰入額として連結決算および個別決算において288百万円を特別損失として計上いたします。

(2) 事業撤退に伴う損失

不採算事業撤退に伴う事業整理損失引当金繰入額として連結決算および個別決算において28百万円を特別損失として計上いたします。

(3) その他特別損失

当社納品案件での追加工事等で生じた損失として連結決算および個別決算において12百万円を特別損失として計上いたします。なお、12百万円のうち10百万円につきましては2022年9月期第3四半期連結会計期間（2022年4月1日から2022年6月30日まで）に計上済みです。

(4) 子会社の拠点閉鎖

子会社における展示場の閉鎖、事業所の統廃合に伴い、事業整理損失引当金繰入額として連結決算において30百万円を計上いたします。

2. 業績に与える影響

本件により当社の2022年9月期連結決算において358百万円、個別決算において328百万円の特別損失が計上される見込みであります。

なお、2022年9月期の連結業績予想に与える影響につきましては、その他の要因も含め現在精査中であり、開示すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

以上